

津市新最終処分場整備方針及び公募に至った経緯

整備方針

平成 19 年 3 月 津市新最終処分場処理方式検討報告書

津市が一般廃棄物最終処分場を整備するにあたり、最新技術の導入により環境に配慮した、安全かつ安心できる最終処分場の基本処理方式を検討するための、基礎資料の作成を行うことを目的とし作成

平成 20 年 3 月 津市新最終処分場整備構想等検討報告書

津市が一般廃棄物最終処分場を整備するにあたり、「新最終処分場処理方式検討報告書（平成 19 年 3 月 津市）を基本として、市民が安全で安心でき、かつ、地域や自然と調和した最終処分場の整備構想等を作成するため、さらに詳細で具体的な事項について、調査検討することを目的とし作成

公募に至った経緯

平成 19 年 11 月 22 日

～平成 20 年 2 月 29 日 津市新最終処分場候補地公募

公募に至った理由

透明性、公平性の確保ができること。

処理方式の技術進歩により、水質汚濁や悪臭といった環境汚染防止面で、より安全性の高い技術が開発されたこと。

ごみの減容化、リサイクルの増加により埋立容量が格段に減少したことによって、施設面積が大幅に縮小できる状況になったこと。

まちづくりの一環として、地域の方々の御意見を取り入れ、住民の皆様と行政が一体となって施設を建設できること。

応募候補地

美杉町下之川字高山、西狭間地内

美杉町下之川大原地内

白山町垣内字峯山地内

白山町垣内字南布引地内